



ERFC Newsletter

ユーノスロードスターファンクラブ通信 2008 vol.3

ERFC 清里ミーティング報告号

清里ミーティングへのご参加ありがとうございました！

2008年11月9日。おかげさまで今年の清里ミーティングも無事に終了いたしました。

ご参加くださった皆様、ありがとうございました。

今年のゲストはNCのチーフデザイナーである中牟田さんのご参加に加え、直前に貴島さんの登場とサプライズ展示が決まると言うすごい展開。お忙しいお二人ですが、特に貴島さんは金曜に四国で講演をされてから清里入りされるということで、スタッフ一同広島に足を向けては寝られません。いや、いつもお世話になっている福田ご夫妻を始め毎年お越しいただくマツダからのゲストの皆様、それに各ショップや関係者の皆様など、19回もイベントが続く中では広島どころか全国どちらの方向へも足を向けられないぐらい多くの皆様にお世話になっているわけですが。

ともあれメインのトークセッションはロードスターを知り尽くしトークも巧みなお二人の話だけあって、今回も参加の皆さんには楽しんでいただけたようで何よりです。後半の質疑応答に至っては皆さんからの熱い質問やご意見が続き、予定時間をオーバーするほどの盛り上がりを示していましたね。

一方、外はお日様が雲に隠れた寒い一日でしたが駐車場にサプライズでヨーロッパ仕様の新型NCが現れたこともあり熱く盛り上がっていました。これが皆さんの手元に届くころには日本仕様も正式発表されていることでしょう。

さて、私が実行委員長を始めてすでに8回目。それ以前に駐車場係をしていたときからひとつだけ、毎年の清里ミーティングでスタッフにわがまを言って続けさせてもらっている仕事があります。それは閉会後の駐車場からのお見送り。以前も書いたかもしれませんが、皆さんを笑顔でお送りできること、そして皆さんの笑顔を見られることが実行委員長としての一番の喜びです。

また来年も笑顔でお会いできますように。では清里でお会いしましょう。



(ERFC 清里ミーティング実行委員長：まめぞう)

イベント報告

19 回目を迎えた清里 MTG は「青天の霹靂」という言葉がピッタリの年だったように思います。毎回マツダからのゲストは、お仕事の兼ね合いなどもあり、直前までナカナカ決まりません。今年はそれにも増して初のマイナーチェンジを迎えた NC ロードスターがパリサロンで発表されたものの、日本国内ではまだ未発表の段階。正直、こんなビミョーな時期だから、例年以上にキビシイかなあ…と思われました。

ところがです。いざフタを開けてみれば、逆にこの絶妙なタイミングが功を奏し、ゲストにはご存知、開発主査である貴島孝雄さん、そして清里初参加となるチーフデザイナーの中牟田 泰さんをお迎えできました。

この組み合わせが可能になった裏話としては、もうひとつミラクルな出来事があったのです。実は中牟田さんは清里 MTG の1 週間前から、横浜市にあるマツダ R&D 横浜に転勤してきたばかりというタイミングだったのです。ご本人も「広島本社勤務だったら来られなかったかも？」と振り返っておりました。



というワケで、清里 MTG の講演会では一昨年の RHT 開発トーク、昨年は操安性能開発を通した走りのお話につき、今年はデザイン面のお話を通すことで NC 開発トークの 3 部作が完結する形に。毎年参加されていた方は、これですっかり NC フリークになれたはずですよ!?



講演会での話の中心としては、マイナーチェンジをした NC がどう変わったか? もありましたが、おさらいとして NC デザイン誕生を解説。これがまた、中牟田さんはプロジェクト X の田口トモロヲ風の開発ストーリーを、なんの打ち合わせもなく即興でユニークに解説していただけたので、とても楽しめたのではないかと思います。

いっぽう、主査の貴島さんは来年 2009 年に定年を迎えるとのことで、このマイナーチェンジをした NC をもっ

て主査を退くことも話されました。今後の進退についてはロードスターをはじめ、社内のエンジニア育成のため、最低でも 1 年延長してマツダに残られるとの言葉を聞いたので、ホッとされた方も多いはずですよ。

さて、講演会の話題にも上がったマイチェン(?)ロードスター、今年最大のサプライズとして、欧州仕様の実車が会場に密かに持ち込まれたのもトピックスの一つ。もちろん 11 月初旬というタイ

ミングでは、国内報道機関への発表会や撮影会などが行われるよりも前の異例中の異例の初公開!! 画像だけでは分からないナマの最新のNCを身近に見たり触れたりするコトができたので、これにはスタッフ含めて大喜びでした。

来年はNCになって4年目となるほか、ご存知の通りロードスターは生誕20周年を迎えます。早くも次期型への期待や要望などが貴島さん、中牟田さんへ意見が寄せられ、その中の一つの回答として「最大のロードスターがNC」と断言していたコト

がとても興味深かったコトでしょう。この言葉の意味は数年後、いずれ何かしらの形で表れてくると思われませんが、清里MTGでは今後も、開発の方々に直に身近に交流が出来る場として続けていきたいと思っています。



(たかね)

さて、ここからはスタッフによるミーティング報告とごあいさつです。

例によって今回も、清里ミーティングを裏で支えるスタッフたちの視点から見たできごとのあれこれ
が書き綴られていたりいなかったり。(だから書き綴れよ!)

と言うわけで、まずは『なんでも展覧会』の報告から。

「なん展危機一髪！こんなに少ないけど最高だったよ」

今年は寒かったですね。清里本来の寒さ、いえ、これがこの季節の本来の気温なんでしょうね。にもかかわず、今回もたくさんのロードスターが集まりました。これならなん展も・・・と思いきや～。

何ですか、このぶつ寒むぶりの出展状況は！世間が不景気で大恐慌目前？で何だかいや～な雰囲気
のなかであるからこそ、我らロードスター乗りは、その熱き思いを形にして自慢したい？アピールし
たいと思うはずじゃないですかあ！

でも、総数3点(笑)。お寒いなあ。多分、なんコン時代からも含めて史上最低の規模ですよ。ぐす
ん。

まあ嘆いても仕方がないので、今回は全点、めでたく賞つきとなりました。おめでとうございます。
しかも～こういう時に限って？なのでしょいか。豪華ゲストの商品が用意されましたので、今回出展
していただいた皆様はラッキーでしたね。

では、今回の各賞の受賞者です。

「貴島賞」

神奈川県：山本高裕さん：ロードスターとの写真

将来はロードスターに乗りたい、と思い続けて12年、ようやく実現できたその愛車との写真を2
点展示してくれました。

その1枚はきっかけとなった、父さんとのドライブでの記念写真。さらに1枚はご自分で手に入れ
たロードスターと同じ場所での写真。そうです、子供の頃に体験したロードスターとの思い出が、「乗
りたい!」という気持ちを持ち続けることで実現した、まさに親子二代の夢の実現とでも言えばよい

のでしょうか。そういうことが実現されていく年数が経ったということなのでしょうね。そんなストーリーがまさにロードスターの受け継がれていく伝説や精神を表している。ということでの受賞でした。



「中牟田賞」

千葉県： 駒場利明さん : ロードスターモチーフの時計

「これはおもしろい！」と作品を見ての中牟田さんの一言が印象的でした。オールドマツダのロゴマークを、うまく時計の中に組み合わせ、NAやNB、NCの姿も描かれています。うん、素敵な時計ですね。駒場さんからも「今日まで、そしてこれからも時を刻んでいきたい！という願いを込めて！」という制作したポイントをコメントされています。小さい時計は吸盤つきなので、例えばロードスターの車内に取りつけることも出来そうですから、面白いですね。

さらに展示後は、ジャンケン大会での賞品として提供していただきました、本当にありがとうございました。



「福田賞」

東京都： 松浦友哉くん : サンドブラストグラス

来たね常連くん(笑)。君がいないと面白さも半分欠ける？というスタッフもいるくらいですからね。

毎回毎回サプライズな彼ですが今回は何とグラスです。しかも3点も。人馬一体となってもみじ狩りをするユーノス。夜の闇にロードスターから、ジャンケン大魔王(作品紹介原文ママ)の影、その悪事から清泉寮を見守る虎太郎くんのテルテル坊主～そんな清里ミーティングのストーリー？をグラスの上に再現してくれました。



そんな見事な作品に、福田さんも「面白い～」とのことで見事に受賞です。

今回は3点という極貧状況の出展でしたが、どれもがゲストの皆様をはじめ、参加者からも好評だったのが救われました。や一朝から全然「持って来ました！」というお声がからないので、本当に今回は焦りましたよ。

来年は20回、そして20周年です。このときこそ「なん展」にて、これまでのロードスターに対する熱い愛情や思い入れをアピールする場として最高の場ではないかと思えます。そんな素晴らしい展示品を来年もまたお待ちしております。

打倒、常連組？(松浦君、駒場さん)、を合言葉にがんばりましょう～ありがとうございました。

(尾張屋@ふじい)

スワップミート

さぶいさぶい・・・他のスタッフの原稿にもたぶんこれに似たような言葉が乱舞していることでしょう。

つまりそれだけ ” さぶかったあ！” 今年の清里。外部イベントの一つであるスワップミートは来客、品数、売上(!?)共に ” さぶかったあ〜” かも (涙)



そんな中、ご来店、エントリー、された方々ありがとうございました。
今年が目玉商品は幻の「M2-1002」のカタログ¥1000ー(安っ)!!!
某オークションサイトだと3倍以上はする代物です。OPENと同時に売れてしまったので、目にしてない方のほうが多いかもしれないですね。

さて、来年はご存じロードスター誕生20周年記念イヤーです。
みなさんも今から、ご自宅で眠っている名品～珍品、デッドストック品等チェックしておいて来年こそは持ち寄ってみんなで盛り上げませんか？

20周年ですから～

(こさか)

受付より愛をこめて

受付より、皆様にご参加のお礼を申し上げます。

しかし、寒かった！ほんとに今年は寒かったですねえー・・・今年は諸事情により外で受付を行ったため、ことに身に応えました。しかしホールの中はすごい熱気！こっそり外から窓を開けてみましたが、流れ出る「熱さ」にびっくりしました。実はスタッフも驚いたビッグゲストの実現でしたが、皆様にも楽しんでいただけたようで何よりでした。さて来年は区切りの20回目、どうなりますかドキドキです。またのお出でをお待ちしておりますので、皆様も愛車共々御身お大切に・・・

(つのやま@にし)

「清里ミーティングの記録」

清里ミーティングのビデオ撮影を開始したのは10数年前のこと。特別の意図は無いが、記録しておこうという話がスタッフの間から出てから、毎年続けています。業務の関係上、ゲストの話を聞けないスタッフも多い中、リアルタイムで聞けるという特権があります。

近年、参加者に微妙な変化を感じます。質疑応答の場面で自分の思い、しかもある種の不安を専門的な知識とともにゲストにぶつける人が以前より増えた気がします。そんな一人一人に丁寧に、確固たる意志をもって説明していく貴島さん。その思いを心に記録した人も多かったのではないのでしょうか？

会社の利益にならないことは承認されない厳しい御時世ですが、今後もロードスターは時代ともに変化しながら継続していくことを確信しました。それが私にとって、今年のミーティングの大きな収穫でした。

(片貝：ビデオ&スワップミート担当)

受付会計担当編

皆様ご参加ありがとうございました。受付会計担当のたかはしです。

会報の中、しつこいほど皆が書いていると思いますが、今年は本当に寒かったですね。皆様、風邪などひかなかったでしょうか？

ここ数年ドアを開け放しとはいえ部屋の中で受付をしていたので、今年は高原・清里の寒さを改めて実感しました。もちろん寒さ対策はしてきたつもりでしたが、それを上回る寒さで体全体が冷え指先も凍え、皆様から頂いた参加費の確認やお釣りを数えるのに苦労いたしました。来年は、さらに寒さ対策をして、少しでも早く対応できるようにいたします。

皆様には、また来年もお会いできますように。

(たかはし(ち))

お弁当係

今年の清里は本当に寒かったですね。太陽をすっぽりかくした曇り空のしたではありませんでしたが、果敢にも駐車場でお弁当を召し上がった方もいらしたとか。この場を借りて拍手とともに「ふるえちゃったで賞？」をお贈りしたいと思います。

さて、今回の清里弁当はいかがだったでしょうか？

「おいしかったですよ〜」「毎年楽しみにしているんです」などのお言葉を今年も頂くことができ嬉しかったです。来年は

20周年という事でお弁当にも20年目の気合を入れて(…とはいっても気合を入れて作るのはお弁当屋さんな訳ですが♪)頑張りたいと思います。

(さっちゃん)



???編 ~何とこんな人からも報告が?!~

おっす、オラ悟空!

今年の清里ミーティングはすごかったんだぞー! マツダから、貴島さんと中牟田さんってゲストが来てくれたんだ。まるで、フリーザとセルが一遍にやって来たみてーだったぞ。(スタッフが、『今年こんなに豪華なゲストが来ちゃったら、来年どーすんだ』って悩んでたのは秘密だぞ。)

そいでもって、ロードスターのMC車も持ってきてくれたんだ、すげーだろ。もっとも、オラの筋斗雲には負けるけどな!

ベジータが来られなかったから、きっと悔しがるぞ。もっとも、あいつのことだから「興味ないぜ」ってな顔すると思うけどな。

そんじゃ、また来年のミーティングでな!

(たか“むしろ亀仙人?”はし)

駐車場編

駐車場係の和田です。今年は天候がいまひとつで午後のフリータイムの駐車場の人もちょっと少なめだった感じがします。寒かったから仕方ないですね。

駐車場係の朝は毎年テントの設営から始まるんですがその時間に既に到着されている参加者の方も散見され、遠いところを朝早くにいらして頂いて本当にありがたく感じます。どうせなら近場をもうちょっとドライブしてもいいんじゃないかとも思いますが余計なお世話ですね。

来年もまた皆様にお会いできるのを楽しみにしています。

(わだ)

駐車場編 その2

駐車場係の前田です。今年の清里は寒かったですね。まあ、時期を考えればあたりまえですが。思わず防寒着を重ね着してしまいました。車の駐車に関しては不慣れな誘導で、もたつきながらも皆様のご協力によりなんとかその任務を果たす事が出来ました。この場を借りて感謝申し上げます。いつもながら駐車場係の“特権”で、みなさんの愛車を見守るという名目でじっくり”鑑賞”させていただきました。いつもながらそれぞれの思い出が伝わってきて、楽しかったです。駐車場係、やめられません！！



(まえだ)

エントリー

「締め切り」という言葉は「とっとと始めろ！」と脳内変換して読みます。

夏休みの宿題は8月31日に徹夜するのが当然・・・？いえいえ、最初の授業がある日から逆算して間に合うのなら9月に入ってから始めるのが定理です。

きっと、E.R.F.C.最大の弱点は、こんな私が受付事務一切を行っていることに違いありません。

皆さんごめんなさい。

特に早くからエントリーしていただいた皆さんは、いつになっても参加要綱一式なるもの（要するに黄色い封筒）が届く心配がしないので、ずいぶんご心配をお掛けしたのではないのでしょうか？

重ね重ねごめんなさい。

あ、そうそう、今年はエントリーのハガキにお名前が一切書かれていない方がおりました。どこのどなたとは申しませんが、、

それから、応募要綱を公表する前からエントリーしてくださった方がいらっしゃいました！でもさすがにそれは早過ぎ！！

なんせ、担当がこんな状態で事務してるんですから、慌てて申し込まなくてもゼーんぜん大丈夫ですから！

・・・

ってそういうことじゃないですね。

次回以降、懲りずに事務担当をしておりましたら、少しでも改善すべく、努力したいと思います。ただ、着手するのはエントリー開始直前だと思いますが・・・ごめんなさい。

え？それじゃだめ？

じゃあ次回のエントリー事務が遅延したら、その時は「閉会式でのじゃんけん」辞めます！

(￣ー￣) ニヤリ?!

(エントリー担当兼ジャンケン大王憑依担当 つのやま)

会長あいさつ

清里ミーティングにご参加いただいたみなさん、ありがとうございます。ことしは貴島さんと中牟田さんという豪華ゲストをお迎えして、展示にはマイナーチェンジした MX-5 まで持って来ていただいたので、かなり充実した内容だったんじゃないかと思います。楽しんでいただけましたでしょうか。ホントに寒かったですけど、風邪など引いたりしてませんか？

実行委員長が「開催御礼あいさつは私が書きますので」って言うたから、ここはちょっと私事を。ぼくは去年の清里ミーティング前夜に大雨でスマートが浸水して動かなくなり当日もソワソワしたまま、けっきょく知り合いに 2tトラックでお迎えに来てもらうという散々な目に遭いましたが、ことしは前の週にパーキングエリアの駐車場でサイドブレーキを引かず動いてきたクルマにぶつけられて代車ヴィッツで清里入りするハメになってしまいました。

それにしても代車ヴィッツ、リッターカー（今風に言うと Bセグメント？）といえどもスマートと比べるとけっこうデカイですね。Aピラーの位置が前にあるから車幅がつかみにくいし、アパートの駐車場でもかなりの違和感。アクセル踏むと急に発進するし、アイドリングは割と静かだけど走ってる最中はディーゼルか？ってゆーくらいうるさいばかりでぜんぜん進まないし、燃費はスマートの 1.5 倍くらい悪いし、清里周辺の荒れた路面では脚がドタバタして...。そんなクルマでゲストの貴島さんを名古屋から清里にお連れしてしまいました。ごめんなさい。

しかもスマートのパーツがドイツからお取り寄せってことで、清里から 2 週間経ってもまだ代車生活…。発表直後に試乗しに行ってステアリングの感触が気に入らなかった NC ロードスターですけど、清里ミーティングで貴島さんのお話を伺って、ひょっとしたら改善されてるかもって期待を持ちつつ、ヴィッツに乗りながら年内にマイナーチェンジするという新しい NC ロードスターに試乗したくてたまらない今日この頃です。（ひでまろ）

【追記】スマートは 11/29 に無事退院しました。示談も物損だけだからか電話であっさり終了。そんなもんか？

(ひでまろ)

編集後記

あらためまして ERF C 清里ミーティングへのご参加、ご協力いただいた皆様。本当にありがとうございました。

このイベントも来年はついに 20 回。これだけ長くやっているといろいろあります。第 6 回までの会場は駐車スペースも広く、今の倍以上の台数が集まったこともあると言う事実。その頃のメイン会場は今のホールと違いすさまじい風だけで参加者もスタッフもみんな凍えながら参加していたし。そういえば数年前まではメインホールが土足厳禁だったっけ。そしてそんな清里ミーティングの歴史に終って立ち会ってきた皆勤賞はジャンケン大王夫妻と広島ジャンケン大魔王の 3 人だけと言う事実。(^^)

そういう私も第 2 回で初参加したときにはただの一般参加者だったはずなのに、いつの間にかスタッフとなり、気がつけば実行委員長になってました。あのころから変わってないのはロードスター。来年の清里では私のロードスターも 20 周年を迎えているはずですよ。

そんな風に来年はユーノス/マツダ ロードスターにとっても、ERFC 清里ミーティングにとっても区切りとなる年。次回の清里ミーティングは **2009 年 11 月 8 日** を予定しています。

ではまた来年、清里でお会いしましょう。

(ERFC 清里ミーティング実行委員長 兼 編集担当 : まめぞう)



ERFC Newsletter

エーノスロードスターファンクラブ通信

2008 Vol.3 2008年 12月10日発行

EUNOS ROADSTER FAN CLUB 事務局；埼玉県上尾市井戸木4-22-22 角山方
E-MAIL: info@erfc.sakura.ne.jp URL: http://erfc.sakura.ne.jp